

# 推薦入学試験（公募制）

推薦入試（公募制）は、本学部を第一志望とし、高校在学中に十分な基礎学力が身につけている、あるいはスポーツ活動・文化活動などに積極的であった志願者または、高大連携教育の学習経験のある志願者を募り、選抜する入試です。この制度は、総合的な学力の実績と高校内外における諸活動に実績を持つ学生を迎え入れるために設けられています（ただし、具体的な実績が不要な学科もいくつかあります）。

評価は、各学科で定めた出願要件または、高大連携に関する小論文、口頭試問を含む面接試験、小論文、デッサン・デザインなどの実技試験の組み合わせによって行い、学生としてバランスのとれた基礎学力があるかどうかという観点から可否を判定します。

なお、出願の際には学校長の推薦が必要となります。

## 出願資格

以下のすべてをとともに満たす者

- ・平成30年3月に高等学校等を卒業見込みの者
- ・高等学校等の学校長推薦がある者
- ・本学部を第一志望とし、下記①または②のいずれかを満たす者
  - ①学科ごとに指定された出願要件を満たす者
  - ②受験する学科での高大連携教育の学習経験のある者

※高大連携教育の学習経験のある者とは、高等学校と本学部との間で締結されている高大連携教育プログラム（SPP [サイエンス・パートナーシップ・プログラム] やSSH [スーパーサイエンスハイスクール] を含む）による所定の連携教育（大学の授業の科目等履修、出張講義、研究室訪問、その他定められた連携教育）を1年以上継続して受講し、志望する学科に対する理解を十分に深め、そのプログラムを修了した者、あるいは修了見込みの者

## 平成30年度 日程

Web登録期間	10月20日（金）～11月3日（金）
出願期間	11月1日（水）～4日（土） 場所：理工学部入試事務室（郵送受付）
試験日	11月19日（日） 試験場：駿河台校舎
合格発表	11月22日（水）
手続期間	11月23日（木）～12月7日（木）

## 平成29年度 志願者数・合格者数・競争率

学 科	志願者数	合格者数	競争率（倍）
● 土 木 工 学 科	11 (1)	11 (1)	1.0
● 交通システム工学科	8 (0)	8 (0)	1.0
● 建 築 学 科	4 (3)	2 (2)	2.0
● 海洋建築工学科	9 (0)	9 (0)	1.0
● まちづくり工学科	2 (1)	2 (1)	1.0
● 機 械 工 学 科	13 (0)	10 (0)	1.3
● 精密機械工学科	3 (0)	3 (0)	1.0
● 航空宇宙工学科	6 (1)	4 (1)	1.5
● 電 気 工 学 科	6 (0)	5 (0)	1.2
● 電 子 工 学 科	1 (0)	1 (0)	1.0
● 応用情報工学科	6 (0)	5 (0)	1.2
● 物質応用化学科	9 (4)	9 (4)	1.0
● 物 理 学 科	6 (1)	6 (1)	1.0
● 数 学 学 科	12 (3)	6 (1)	2.0
合 計	96 (14)	81 (11)	1.2

※（ ）内は女子内数 ※競争率＝志願者数／合格者数

## 学科別出願要件・選考方法

学科	出願要件	選考方法
● 土木工学科	①下記の（イ）及び（ロ）をすべて満たす者 （イ）公共空間デザイン・街づくり・減災・地球環境問題解決などに情熱を有する者（建設業の自営を目指す者及び日本大学全国高等学校土木設計競技に応募した者を含む） （ロ）次の（a）または（b）のいずれかを満たす者 （a）数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bをすべて履修し、それらの評定の平均が4.0以上 （b）物理または化学のいずれかの評定が4以上 ②本学科での高大連携教育の学習経験のある者	出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書 出願理由書には、自然環境、社会・都市環境を主体的かつ具体的に改善していこうという強い意志があることを1,000字以内で具体的に記載すること 出願要件②：・小論文試験 ・面接試験 ・書類選考 ・高大連携に関する小論文（1,000字以内） ・小論文試験 ・面接試験
● 交通システム工学科	①下記の（イ）及び（ロ）をすべて満たす者 （イ）交通問題解決に情熱を有する者 （ロ）次の（a）から（d）までのいずれかを満たす者 （a）数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bの高い評定2科目の平均値が4.0以上かつ物理基礎、物理、化学基礎、化学、生物基礎、生物、地学基礎、地学の高い評定2科目の平均値が4.0以上（上記のすべての科目を履修する必要はない） （b）全体の評定平均値が3.8以上 （c）生徒会活動、ボランティア活動、部活動、スポーツ活動で特徴のある業績をあげた者（出願時に学校長の証明、所属団体の証明書またはその写し、あるいは社会評価が客観的に証明されるものを提出すること） （d）実用英語技能検定2級以上、ITパスポートあるいはこれらに類する資格を有する者（出願時に資格の証明書の写しを提出すること） ②本学科での高大連携教育の学習経験のある者	出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書 出願理由書には、交通問題（社会、環境問題も含む）の解決に情熱を持って取り組むということについて自分の考えを1,000～1,200字で記述すること 出願要件②：・書類選考 ・面接試験 ・小論文試験 ・面接試験 ・書類選考 ・高大連携に関する小論文（1,000字以内） ・小論文試験 ・面接試験
● 建築学科	①下記の（イ）及び（ロ）をすべて満たす者 （イ）建築学の勉学に情熱を有する者 （ロ）次の（a）または（b）のいずれかを満たす者 （a）高等学校等在学中に建築に関するコンクールや発表会に入選 （b）日本大学主催の「日本大学全国高等学校・建築設計競技」等の設計競技に入選 ②本学科での高大連携教育の学習経験のある者	出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書（1,000～1,200字） ・小論文試験 ・デッサンまたはスケッチの実技試験 ・面接試験 出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文（1,000字以内） ・小論文試験 ・デッサンまたはスケッチの実技試験 ・面接試験

● 海洋建築工学科	<p>①下記の(イ)及び(ロ)をすべて満たす者  (イ) 海洋及び建築に強い関心を有する者  (ロ) 次の(a)、(b)、(c)のいずれかを満たす者  (a) 数学の評定平均値が4.0以上  (b) 物理、化学、生物、地学のいずれかの評定が4以上  (c) 全体の評定平均値が3.6以上であり、かつ次の(1)、(2)、(3)のいずれかを満たす  (1) 美術Ⅰ、美術Ⅱ、美術Ⅲのいずれかの評定が5  (2) 実用英語技能検定準2級以上の資格あるいはTOEIC®のスコアが450以上の得点を有する者(英語検定は合格証明書、TOEIC®は公式認定証の写しを提出すること)  (3) 各種の建築設計競技、デザインコンクール、美術展に出席し、試験当日に該当する作品を持参できる</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書(800字以内)  ・小論文試験  ・面接試験(出願要件(ロ)、(C)、(3)で出願した者は、試験当日持参した作品の質疑応答を含めて評価する)</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・小論文試験 ・面接試験</p>
● まちづくり工学科	<p>①下記の(イ)、(ロ)、(ハ)、(ニ)をすべて満たす者  (イ) 人間生活の向上を科学的に追求する手段としての「まちづくり」に関する広範な分野への勉学に強い関心と意欲を有する者  (ロ) まちづくりを構成するそれぞれの分野である、まちの景観、観光事業、福祉や健康、都市防災、環境問題に高い関心を有する者  (ハ) 国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語の評定平均値がすべて3.8以上の者  (ニ) (ハ)に掲げる教科のうち、1つ以上の評定平均値が4.0以上の者  なお、将来、自らの出身地等における地域のまちづくりのために貢献しようという意欲の高い者であることが望ましい</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書  出願理由書には、出願要件の(イ)を満たす内容を1,200字程度で具体的に記載すること  ・小論文試験 ・面接試験</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・小論文試験 ・面接試験</p>
● 機械工学科	<p>①下記の(イ)及び(ロ)をすべて満たす者  (イ) 機械工学に興味を有する者  (ロ) 次の(a)または(b)のいずれかを満たす者  (a) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bをすべて履修し、それらの評定の平均が4.0以上  (b) 物理基礎、物理をすべて履修し、それらの評定の平均が4.0以上</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書(800字以内)  ・小論文試験  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は数学・理科(物理)についての基礎的な質問をする)</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・小論文試験  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は数学・理科(物理)についての基礎的な質問をする)</p>
● 精密機械工学科	<p>①下記の(イ)及び(ロ)をすべて満たす者  (イ) 先進的な機械工学、情報工学及び電気工学のいずれかに強い関心を有する者  (ロ) 次の(a)または(b)のいずれかを満たす者  (a) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bをすべて履修し、それらの評定の平均が4.0以上  (b) 物理、化学、生物のいずれかの評定が4以上</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書(800字以内)  ・小論文試験  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は数学についての基礎的な質問をする)</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・小論文試験  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は数学についての基礎的な質問をする)</p>
● 航空宇宙工学科	<p>①下記の(イ)、(ロ)、(ハ)をすべて満たす者  (イ) 航空宇宙工学に強い関心を有し、自己の目標の達成と勉学に強い意欲を有する者  (ロ) 全体の評定平均値が3.8以上の者  (ハ) 次の(a)から(c)までのいずれかを満たす者(合格証など証明となる書類の写しを提出すること)  (a) 実用数学技能検定2級以上  (b) 実用英語技能検定準2級以上  (c) TOEIC®のスコアが400以上</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書  出願理由書には、出願要件の(イ)を示す事柄を具体的に1,200字程度にまとめること  ・小論文試験  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は数学・理科(物理)についての基礎的な質問をする)</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・小論文試験  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は数学・理科(物理)についての基礎的な質問をする)</p>
● 電気工学科	<p>①下記の(イ)及び(ロ)をすべて満たす者  (イ) 電気工学に強い関心を有し、自己の目標の達成と勉学に強い意欲を有する者  (ロ) 次の(a)または(b)のいずれかを満たす者  (a) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bをすべて履修し、それらの評定の平均が4.0以上  (b) 物理または化学のいずれかの評定が4.0以上</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書(400字以内)  ・数学の筆記試験(範囲は高等学校等で学習する基礎的な内容)  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は数学・理科(物理あるいは化学)・英語についての基礎的な質問をする)</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・数学の筆記試験(範囲は高等学校等で学習する基礎的な内容)  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は数学・理科(物理あるいは化学)・英語についての基礎的な質問をする)</p>
● 電子工学科	<p>①下記の(イ)、(ロ)をすべて満たす者  (イ) 電子工学、情報工学に興味を持ち、知的探求心が旺盛な者  (ロ) 次の(a)または(b)のいずれかを満たす者  (a) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bをすべて履修し、それらの評定の平均が4.0以上  (b) 物理の評定が4以上</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書(400字以内)  ・数学・理科(物理)の筆記試験(範囲は高等学校等で学習する基礎的な内容)  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は英語についての基礎的な質問をする)</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・数学・理科(物理)の筆記試験(範囲は高等学校等で学習する基礎的な内容)  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は英語についての基礎的な質問をする)</p>
● 応用情報工学科	<p>①下記の(イ)及び(ロ)をすべて満たす者  (イ) 情報分野に強い関心を有し、努力を惜しまない者  (ロ) 次の(a)または(b)のいずれかを満たす者  (a) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bをすべて履修し、それらの評定の平均が4.0以上  (b) 物理の評定が4以上</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書(400字以内)  ・数学・理科(物理)の筆記試験(範囲は高等学校等で学習する基礎的な内容)  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は英語についての基礎的な質問をする)</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・数学・理科(物理)の筆記試験(範囲は高等学校等で学習する基礎的な内容)  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は英語についての基礎的な質問をする)</p>
● 物質応用化学科	<p>①下記の(イ)、(ロ)、(ハ)をすべて満たす者  (イ) 化学に対する強い関心と意欲を有する者  (ロ) 全体の評定平均値が3.6以上の者  (ハ) 化学基礎及び化学の評定がすべて4以上の者</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書(400字以内)  ・口頭試問を含む面接試験(化学基礎及び化学に関する基礎的な問題に基づいて、その内容などについて質問をする)</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・口頭試問を含む面接試験(化学基礎及び化学に関する基礎的な問題に基づいて、その内容などについて質問をする)</p>
● 物理学科	<p>①下記の(イ)、(ロ)、(ハ)をすべて満たす者  (イ) 物理学に対する強い関心と意欲を有する者  (ロ) 物理を履修している者  (ハ) 次の(a)及び(b)をすべて満たす者  (a) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bをすべて履修し、それらの評定の平均が3.5以上  (b) 物理基礎、物理をすべて履修し、それらの評定の平均が3.5以上</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書  出願理由書には、出願要件(イ)を示す事柄を具体的に800字程度にまとめること  ・数学・理科(物理)の筆記試験(範囲は高等学校等で学習する基礎的な内容)  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は数学・理科(物理)についての基礎的な質問をする)</p> <p>※数学の範囲は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(確率分布と統計的な推測を除く)</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・数学・理科(物理)の筆記試験(範囲は高等学校等で学習する基礎的な内容)  ・口頭試問を含む面接試験(口頭試問は数学・理科(物理)についての基礎的な質問をする)</p> <p>※数学の範囲は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(確率分布と統計的な推測を除く)</p>
● 数学科	<p>①下記の(イ)及び(ロ)をすべて満たす者  (イ) 数学に強い興味を有する者  (ロ) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学活用のうち3科目以上を履修し、数学の評定平均値が4.0以上の者</p> <p>②本学科での高大連携教育の学習経験のある者</p>	<p>出願要件①：・書類選考 ・本人自筆の出願理由書(400字以内)  ・数学の記述式試験(範囲は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(確率分布と統計的な推測を除く))。この試験は、マークシート方式試験では判定できないような文章を書く能力を見る</p> <p>出願要件②：・書類選考 ・高大連携に関する小論文(1,000字以内)  ・数学の記述式試験(範囲は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(確率分布と統計的な推測を除く))。この試験は、マークシート方式試験では判定できないような文章を書く能力を見る  ・口頭試問を含む面接試験</p>

※ TOEICはエデュケーションアルテストングサービスの登録商標です。